

10/16(月)～22日(日)は

# 「スマホ・ケータイ宮っ子ルール徹底週間」



## ▷SNSでのトラブルや犯罪について考えよう

子どもたちのスマートフォン等の所持率が上昇し、ネット(SNS)に接する機会が増すにつれて、ネットを通じた友人関係トラブルや、犯罪被害等の相談・報告件数が増えています。

今回の「スマホ・ケータイ宮っ子ルール徹底週間」では、「SNSでのトラブルや犯罪について考えよう」をテーマに取り上げます。

お子様は、スマホやなどからネットを利用する中で、友達とのトラブルに巻き込まれたり、自らトラブルを起こしてしまったりしたことはありませんか？

「徹底週間」の機会に、お子様と一緒に、日頃のスマホやネットの使い方について話し合い、家庭での使用のルールについて確認し、安全なネットの利用について考えましょう！

## 徹底週間の主な取組

### ご家庭で取り組んでほしいこと

- ★日頃のスマホやネット(SNS)の使い方についての話し合い
- ★家庭で決めたスマホやゲームの使い方のルールを確認・見直し
- ★「ノースマホ・ノーゲームデー」への協力(10月18日)

できるかぎり(注) スマホやネットゲーム等から離れた生活を送り、お子様と一緒に日頃の使い方を見つめ直しましょう。

(注) 事件・事故など緊急性のある場合や、塾や部活動などの送迎の連絡、その他どうしても必要な場合を除く。



### 学校で取り組むこと

#### ★ネットの危険性について重点的に指導します

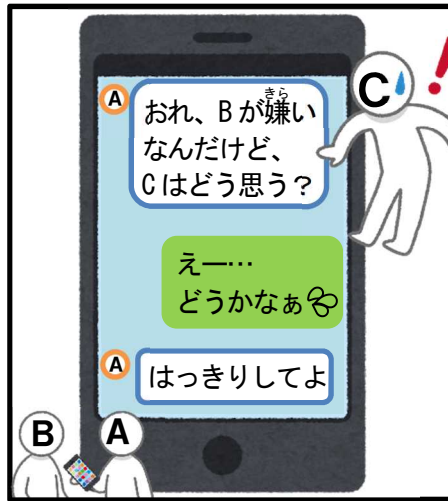
- 朝会や学級活動などでの子供たちへの指導
- 児童会・生徒会による集会活動の実施(注)
- SNS等に関する親学出前講座の実施(注)

※(注)「徹底週間」以外の時期に実施する場合があります。



スマホや携帯電話は便利な道具です。しかし、お子様にスマホ等を持たせるのであれば、正しい使い方やルールを教えるとともに、購入後も継続的に見守ること、家庭のルールを守らせること、適切に管理することが大切です。  
子どもたちを守るために、保護者や大人が責任をもって適切に管理しましょう。

# SNSでのトラブルや犯罪に巻き込まれないために



自分では冗談のつもりでしてしまっただけでも、相手がどのように感じているかは分かりません。特にネット上では相手の表情や様子が見えないために、相手が嫌な気持ちになっていたとしても、なかなか気付くことができず、相手に大きな心の傷を負わせてしまうだけでなく、いじめや仲間はずれに発展する場合があります。ネット上でも実際の生活と同じように、相手の気持ちを思いやりながらコミュニケーションを取ることが大切です。



SNSで投稿などを始めると、自分の投稿への反応が気になるようになります。そこで、みんなに注目されたいからという理由から、社会的に許されない行為や、法律に違反する行為を撮影して、投稿をしてしまう人がいます。ネットなら誰が投稿したか分からないと勘違いしがちですが、匿名であっても、投稿内容に問題がある場合には、警察などはその投稿を行った人物を特定することができ、14歳以上であれば、実際に逮捕されるケース\*もあります。実際の生活でもネットでも、やってはいけない行為は一緒なので、社会のルールや法律を守った投稿をするようにしましょう。  
 (\*喫煙や飲酒をしている真似など、実際には法律に違反する行為をしていない場合でも事情聴取や注意を受けることがあります。)

## 10月18日(水)は「ノースマホ・ノーゲームデー」です。

できるかぎり(注)スマートフォンや、ゲーム機などを使わない生活を送り、お子様と一緒に日頃の使い方を見つめ直しましょう!  
 (注) 事件・事故などの緊急な出来事が起きたときや、塾などの送迎の連絡、学習での使用、その他、どうしても必要な場合を除きます。

### 「ネットいじめ等パトロール・相談窓口ホームページ」について

ネットやネット以外でのいじめについて誰にも相談できずに悩んでいたり、インターネット上の書き込みなどで困っていたら、右のQRコードから行ける相談窓口ホームページから相談して下さい。

